



なんぶ

ぎかいだより

No. 79

2022年
4月22日発行



令和4年 3月定例会

令和4年度一般会計・特別会計当初予算
令和3年度一般会計・特別会計補正予算
総括質疑
委員会レポート
3議員が町政を問う
現地視察

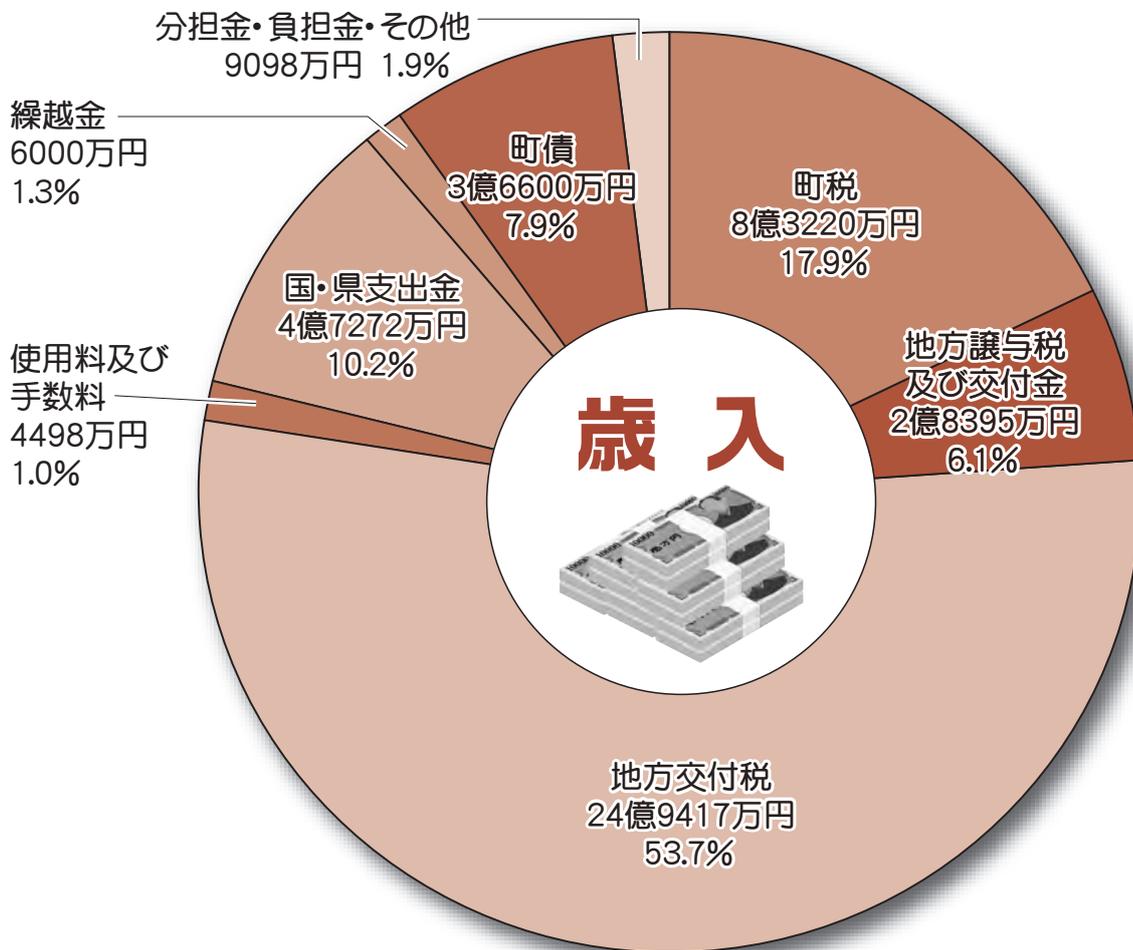


4500万円

(アルカディア運動場照明LED化)

以上40件の提出議案の内、報告1件（専決処分）、人事16議案（睦合財産区管理委員会の任命・農業委員会委員の任命）については、本会議において先議され、賛成全員で同意し、残り23件は、総務建設・文教厚生常任委員会の審査を経て、本会議において可決した。

また追加議案2件の議案の提出があり、本会議において可決し、18日閉会した。



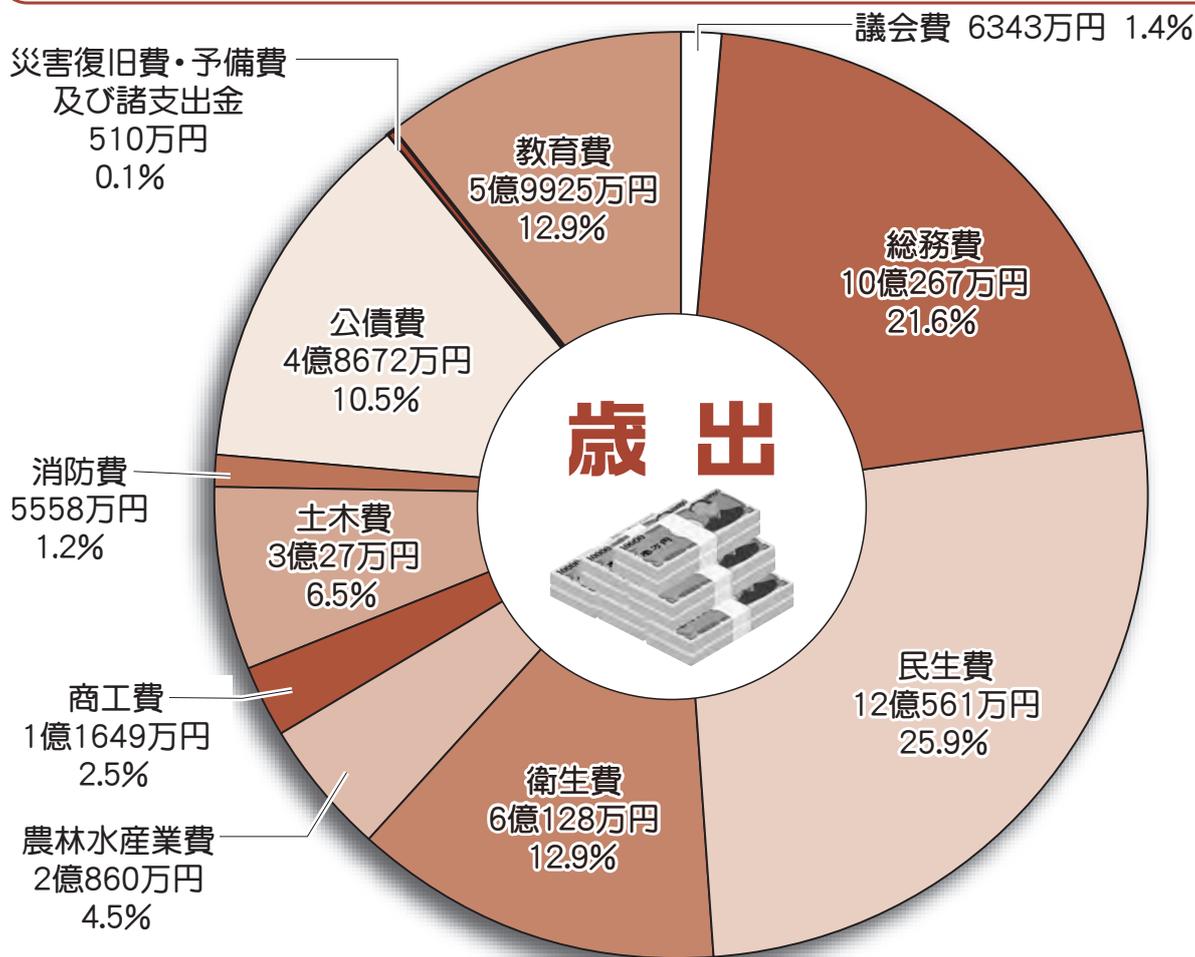
- 保育業務委託料（みどり幼稚園施設給付費・業務委託料） 4798万円
- 森林環境譲与税関係事業（森林整備等・竹林整備・基金積立） 4680万円
- 道路新設改良費（2路線） 4500万円
- 健康診査・各種検診委託料（健康診査・がん検診・人間ドック等） 3480万円
- 定住化促進事業（宅地造成工事費） 2700万円
- 選挙費（参議院議員・山梨県知事・県議会議員） 2286万円

当初予算46億

主な歳出 社会体育施設照明整備事業

令和4年第1回定例会は、3月7日に開会し、条例の制定6件、町道路線の認定1件、報告1件、睦合財産区管理委員会委員の任命及び農業委員の任命、令和3年度一般会計補正予算(第9号)、令和3年度特別会計補正予算5件、令和4年度一般会計予算、令和4年度特別会計予算9件の議案の提出があった。

一般会計予算は、土木費が大幅減額となり対前年比7.8%、3億9100万円の減額となった。



主な歳出

- 障害福祉サービス費 1億8960万円
- 峡南衛生組合負担金 1億3593万円
- 橋梁維持事業(委託・工事) 1億129万円
- 児童手当(対象児童約480名) 6701万円
- 社会体育施設照明整備事業(アルカディア運動場照明LED化) 6660万円
- 町道維持工事費(各区要望箇所維持工事費等) 5000万円

令和4年度

町民1人あたりのくらしに どう使われるか

当初予算

(3月1日 外国人登録者を含む現在人口 7,208人)



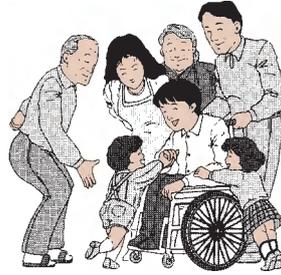
農林水産業費

28,941円



総務費

139,105円



社会福祉費

85,855円



老人福祉費

65歳以上
3,144人 99,511円



消防費

7,711円



学校教育費

児童・生徒
372人 673,247円



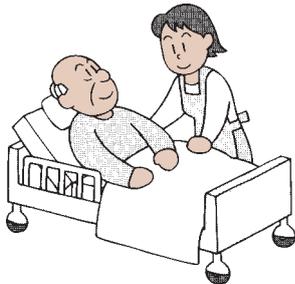
児童福祉費

15歳以下
581人 470,924円



保健・環境衛生費

83,418円



老人医療費

75歳以上
1,641人 155,964円



町民医療費

158,844円



商工・観光費

16,161円



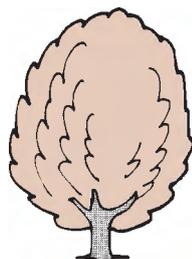
土木・災害復旧費

38,870円



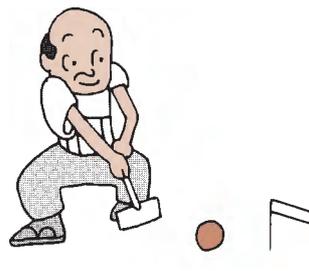
水道費

57,076円



公債費

67,525円



社会教育費

20歳以上
6,396人 10,424円



公園・文化施設費

27,687円

(注) 公債費とは、借入金を返すための費用です。

令和4年度 特別会計

9会計の総額は30億3596万円

簡易水道使用料

4114万円

国民健康保険事業費納付金

2億1012万円

(単位：千円)

| 会計名 | | 令和4年度 | 令和3年度 | 増減 | 主な内容 |
|--------------------|--------|-----------|-----------|--------|--|
| 簡易水道事業特別会計 | | 411,403 | 371,522 | 39,881 | 歳入 水道使用料 113,222 歳出 公債費 160,798 西部簡易水道改良費 137,627 |
| 指定居宅サービス特別会計 | | 73,173 | 73,638 | △ 465 | 歳入 サービス収入 48,302 繰入金 24,868 歳出 居宅サービス事業費 47,690 居宅介護支援事業費 13,358 |
| 国民健康保険特別会計 | 事業勘定 | 979,576 | 973,734 | 5,842 | 歳入 国民健康保険税 133,532 県支出金 745,507 歳出 保険給付金 715,876 国民健康保険事業費納付金 210,128 |
| | 南部診療勘定 | 104,281 | 100,960 | 3,321 | 歳入 診療収入 55,598 繰入金 46,524 歳出 施設管理費 65,328 医業費 38,699 |
| | 万沢診療勘定 | 61,093 | 58,706 | 2,387 | 歳入 診療収入 26,587 繰入金 33,244 歳出 施設管理費 26,551 医業費 34,335 |
| 小計 | | 1,144,950 | 1,133,400 | 11,550 | |
| 介護保険特別会計 | | 1,148,659 | 1,148,504 | 155 | 歳入 保険料 209,570 国・県支出金 444,093 歳出 介護サービス等諸費 939,770 介護予防サービス等諸費 20,090 |
| 後期高齢者医療特別会計 | | 255,937 | 235,697 | 20,240 | 歳入 後期高齢者医療保険料 101,127 繰入金 151,872 歳出 総務費 121,552 後期高齢者医療広域連合納付金 133,874 |
| 睦合財産区特別会計 | | 437 | 331 | 106 | 管理費 436 |
| 富沢財産区特別会計 | | 1,066 | 1,571 | △ 505 | 管理費 496 事業費 569 |
| 大城平外二山恩賜林保護財産区特別会計 | | 188 | 212 | △ 24 | 管理費 187 |
| 大日向外三山恩賜林保護財産区特別会計 | | 152 | 154 | △ 2 | 管理費 152 |
| 合計 | | 3,035,965 | 2,965,029 | 70,936 | |

(賛成・全員)

令和3年度 一般会計

補正予算

4億2848万9千円を追加

主な歳入
主な歳出

地方交付税
基金積立金

2億6697万1千円

6億3416万7千円

一般会計

補正額は、4億2848万9千円を追加し、予算総額は59億8245万6千円です。

主な歳入は、繰越金2億9466万3千円、地方交付税2億6697万1千円、国庫支出金3400万7千円です。

主な歳出は、公共施設整備基金等の基金積立金6億3416万7千円、急傾斜地崩壊対策事業費負担金1335万円の歳出補正です。

(賛成・全員)

令和3年度 特別会計

補正予算

追加額(2会計)
減額(5会計)

3707万1千円
5620万2千円

(単位：千円)

| 会計名 | 補正額 | 予算総額 | 主な内容 |
|--------------------|----------|-----------|---------------------------------------|
| 簡易水道事業特別会計 | △ 13,087 | 390,223 | 西部簡易水道改良費 △ 14,650 一般管理費 1,563 |
| 指定居宅サービス特別会計 | △ 4,235 | 74,984 | サービス事業費 △ 4,235 |
| 国民健康保険特別会計 | 事業勘定 | 36,999 | 保険給付費 27,928 繰出金 9,348 |
| | 南部診療施設勘定 | △ 239 | 管理費 △ 239 |
| | 万沢診療施設勘定 | 72 | 医薬費 72 |
| 小計 | 36,832 | 1,180,458 | |
| 介護保険特別会計 | △ 30,472 | 1,177,485 | 保険給付費 △ 24,400 |
| 後期高齢者医療特別会計 | △ 8,169 | 230,268 | 管理費 △ 5,343 後期高齢者医療広域連合納付金 △ 2,606 |
| 睦合財産区特別会計 | 0 | 466 | |
| 富沢財産区特別会計 | 0 | 7,101 | |
| 大城平外二山恩賜林保護財産区特別会計 | 0 | 253 | |
| 大日向外三山恩賜林保護財産区特別会計 | 0 | 154 | |
| 合計 | △ 19,131 | 3,061,392 | |

(賛成・全員)

条例の制定・改正

●南部町総合センター条例の制定

旧富河中学校をリノベーションし、新たな公の施設として活用することとしたことに伴い、本条例を制定する必要が生じたため。(賛成・全員)

●デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定

行政機関の保有する個人情報に関する法律が、個人情報保護に関する法律に一元化されることに伴い、本条例の一部を改正する必要が生じたため。(賛成・全員)

●南部町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定

国家公務員において、新たに不妊治療のための休暇が設

けられたことから、本町においても同様の不妊治療のための休暇を定めることとしたことに伴い、本条例の一部を改正する必要が生じたため。(賛成・全員)

●南部町公民館条例の一部を改正する条例の制定

総合会館を廃止し、中央公民館の位置を変更することとしたことに伴い、本条例の一部を改正する必要が生じたため。(賛成・全員)

●南部町アルカディア南部総合公園条例の一部を改正する条例の制定

南部図書館及び富沢図書館に南部町立を、美術館に近藤浩一路記念南部町立を冠し、



総合センター（旧富河中学校）

●南部町アルファセンター条例の一部を改正する条例の制定

町民が、教養、文化、福祉に関する活動の場所として利用していた施設が、老朽化により廃止されることから、利用者活動を支援することとしたことに伴い、本条例の一部を改正する必要が生じたため。(賛成・全員)

●町道路線の認定

アルカディア多目的広場建設に伴い、広場内への侵入道路として新たに整備したものであり、町道の路線認定については、道路法第8条第2項の規定により議会の議決を経る必要があるため。(賛成・全員)

●南部町睦合財産区管理委員会員の選任

○南部町成島2578番地 鍋島 誠

○南部町南部4745番地4 南藤 國夫

(賛成・全員)

●南部町農業委員会委員の任命

○南部町中野1866番地1 佐野 京子

○南部町本郷1363番地1 長坂 正志

○南部町成島2725番地 芦川 幸雄

○南部町南部5355番地 萩原 安夫

○南部町南部9531番地 遠藤 敬悟

○南部町塩沢1258番地 三澤 國博

○南部町内船8359番地2 佐野 敏明

○南部町上佐野286番地 久高 栄司

○南部町楮根2687番地 佐野 耕一郎

○南部町富士1190番地2 鈴木 隆博

○南部町富士4537番地 望月 充

○南部町富士22477番地1 仲亀 訓勝

○南部町万沢3954番地 佐野 和彦

○南部町万沢5734番地1 一瀬 辰治

(賛成・全員)

総括質疑

南部町総合センター条例

問

総合センター内に、富沢図書館、富沢放課後児童保育、南部町教育支援センター、火祭り太鼓保存室等の施設が入り、2階には、びゅあ峡南代替拠点施設が整備されます。それに伴い、利用者の出入りが多くなるため、子供たちへの安全に対する配慮が必要と思われるが対策は。

生涯学習課長

教育委員会、子育て支援課で協議を重ね、子供たちに危険が及ばないように放課後児童保育の運営中は、なるべく人が入らないような形を検討しています。

問

総合センターの防災対応と障がい者への配慮は。

生涯学習課長

防災対応につ

いては、3階部分を緊急時の避難等対応施設と考えています。

また、現在1階部分はバリアフリーで、多目的トイレも車いすで利用できるように整備されています。

ただ、2階へ上がるためのエレベーター等は完備されていませんので、今後、対応を考えていきたいと思っています。

問

今後の総合センター周辺の整備は。

生涯学習課長

今まで整備をしていただいた桜守の会に替わり、業務委託等を利用してしながら、教育委員会、生涯学習課で整備をしていきたいと思えます。



南部町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定

問

不妊治療等で休暇を申請する場合の個人情報保護の体制は。

総務課長

直属の管理職が決裁をして、総務課長に休暇届が出されるので、プライバシーが他の職員に漏れることはないかと思っています。

南部町公民館条例の一部を改正する条例の制定

問

分庁舎2階に整備された会議室の使用料の根拠は。

生涯学習課長

一番使用頻度が高い総合会館第3研修室の使用料と同じ料金設定で、面積等を考慮して決めました。また、他の施設の使用料も加味しながら、できる限り利用者の負担を少なくするような設定にしました。



改装した分庁舎2階会議室

南部町アルカディア総合公園条例の一部を改正する条例の制定

問 完成間近な多目的広場の利用について。

アルカディア課長 多目的広場は、町民及び町外、県外者がスポーツやレクリエーションを身近で気軽に利用できるように整備しています。

しかし、サッカーやラグビー等の試合の使用は、芝生が損傷する恐れや、隣接する遊具広場を小さい子供も利用し危険なため、現段階での貸し出しは考えていません。

問 多目的広場をサッカー場として貸し出すことで、これからかかる維持管理費を賄っていくことが出来ると思うが考えは。

アルカディア課長 サッカー場として貸し出すことにより、スパイク等で走ると芝生の損傷や、グラウンドの平坦性も損なわれ、今以上

に、整備に多額の費用が必要になると考えています。

令和4年度南部町一般会計予算

問 令和4年度の竹林整備事業の計画件数と現状竹林の地目が農地の場合補助金の対象とならないが、山林に地目変更すると補助金の対象となるのか。

補助金の対象とならないが、山林に地目変更すると補助金の対象となるのか。

産業振興課長 令和4年度の竹林整備事業は、25件で4.5haを見込んでいます。

また、地目変更については、竹林整備事業の該当地目になります。森林法に入る森林になるのか確認をしてから事業の実施を行いたいと思います。

問 南部町未利用間伐材等集材支援事業補助金の説明を。

産業振興課長 南部町内の森林において未利用のまま残置されている間伐材、主伐材を集材し、搬出することにより森林が適正に管理され、未利用間伐材等の流出による流木被害を防止します。

また、未利用間伐材等の有効な利活用を促進するため、積み込み、運搬等にかかる費用に対して、補助金を交付します。

補助金は、1tあたり1千円で、令和4年度については、バイオマスガス化発電所において、年間約7千tの集材が必要ですが、その半分の3千500tを見込んでいます。

また、この事業は林業関係の事業者だけではなく、個人が搬出する未利用材等についても該当します。

問 南部町竹林整備事業を広く町民に進めて行くための対応は。

産業振興課長 補助金等について広報、また、FM告知放送を利用して町民に周知を図り、南部町竹林整備事業を進めていきたいと思えます。

問

町道改良工事費の説明で越渡御屋敷線が含まれていたが、工事の内容は。また、以前、一方通行が解除になるとの説明があったが、いつ頃になるのか。

建設課長 越渡御屋敷線は令和4年度が最終年度となり、路面舗装工事で完了となります。

また、国土交通省において越渡に右折レーンを設けますので、その共用開始と一緒に一方通行の解除を行っていききたいと思います。



整備された竹林

委員会レポート

各常任委員会に付託された議案を、
3月8日・9日に慎重審査した。

総務建設常任委員会

問 移住支援交付事業費補助金について説明を。

答 単身者60万円、家族世帯100万円の補助金で国・県が3/4、町が1/4の負担割合です。

令和4年度から子供加算が付き、子供一人につき、30万円補助されます。

問 ふるさと納税の現状と令和4年度の目標は。

答 返礼品の登録実績は令和2年度が24品、令和3年度は、蜂蜜や芸術家の作品など高価な作品を加えて60品目となっています。

納税実績ですが、令和2年度が256件320万2千円、令和3年度が3月8日現在で299件378万4千円と現時点で昨年を上回っています。

令和4年度につきましては、600万円を目標としています。

問 宅地造成工事費について説明を。

答 南部区昭和町の分譲地の造成費です。工事費1807万6千円、電柱移転費200万円を見込んでいます。

問 空き家バンク利用促進事業補助金の説明を。

答 登録された空き家を購入される方へのリフォーム代金、売主への家財片付け費用、貸主への家財片付け及びリフォーム費用です。

金額については、リフォーム費用の1/2補助で上限50万円、家財処分費については上限10万円です。

問 地域の防災力を高める支援事業補助金及び自主防災会運営費補助金について説明を。

答 防災力を高める補助金は、非常食や資機材の購入に対する単年度の補助金で自主

防災会運営費補助金は、高額の単年度では購入できない物を購入するための繰越可能な補助金です。

問 地域防災計画の改訂版を策定したと思うが、配布方法について説明を。

答 改訂版は完成しています。新年度、防災会議を開催し、内容の説明をします。

配布につきましては、議員や区長等には、迅速に差し替えを行い、町外の委員には、郵送させていただきます。

問 積立金について、公共施設整備基金に多く積み立てた理由は。

答 公共施設の老朽化が進み、その維持管理には公共施設整備基金が重要な財源となりますので、今後の改修等を見込んでの積み立てです。

問 法人事業税交付金増額の説明を。

答 県に納入された法人税の

一部を市町村へ配分する交付金で、県での算定掛率が3.4%から7.7%に増えたことによる増額です。

問 家屋税の課税率について、経年変動はあるのか。

答 課税率は経過年数に関わらず同じですが、税額算出に用いる評価額は、3年ごとに評価額替えを行いますので、一定の年数を経過すると評価額が据え置きになります。

問 固定資産下落等修正鑑定委託料について説明を。

答 固定資産税は3年に1度評価の見直しがあり、令和5年度に見直しが行われる都合上、4年度中に不動産鑑定をするための予算です。

問 茶栽培受託事業運営費補助金の減額について説明を。

答 栽培農家からの管理委託をJAで受託しています。経費につきましては農家の負担金・生葉の販売収益

により収支差損が生じた場合赤字の1/2上限120万円の補助をしています。JA山梨みらいがお茶の受託事業の見直しを行い、管理事業を縮小したことに伴い減額となりました。

問 茶栽培に関し上記受託事業以外の補助事業はあるのか。

答 令和4年度におきましては、老朽茶園の更新処理促進事業やお茶の集積支援事業といった補助事業もありますので、町としても積極的に活用していきたいと考えています。

問 中山間地域総合整備事業に関し、今後どのように進めていくのか。

答 今後につきましては、県の農務事務所と現場立ち合いを行い、どのような改良を行うか要望箇所ごとに協議し、中山間事業を活用するのか、過疎債を使って事業を進めていくのか検討し進めていきたいと思っています。

ます。

問 農業次世代人材投資資金交付事業費補助金について説明を。

答 次世代を担う農業従事者に対する就業直後の経営確率を支援する補助金です。経営開始1年から3年目までが年間150万円の補助金、4年から5年目が年間120万円の補助金となります。

問 森林整備等事業委託料及び南部町竹林整備事業費補助金の説明を。

答 森林整備等事業委託料につきましては、新規の経営計画を進めるため、経営管理の意向調査を50ha、集積計画を13ha、周囲の測量調査を2haする計画です。また、令和3年度集積計画とした2.5haを森林整備します。

竹林整備事業費補助金につきましては、25件4.5haを見込んでいます。

問 道路メンテナンス事業補助金、地方創生道整備推進交付金の説明を。

答 道路メンテナンス事業補助金ですが、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、5年に一度町道にある全橋の定期点検を実施するための国庫補助金です。

令和4年度は、39橋の点検・橋梁補修設計委託・新工法による再度橋梁長寿命化の修繕計画策定業務・橋梁耐震補修工事を予定しています。

地方創生道整備推進交付金は、林道橋の耐震化設計業務に対する国庫補助を含む県間接補助金で町道奥山線道路改良設計業務委託に充当予定です。

問 小規模治山事業費補助金、農村漁村地域整備交付金について説明を。

答 小規模治山事業費補助金は、県単補助事業で馬込小規模治山工事の補助金に使用します。農村漁村地域整備交付金についても林道剣

抜大洞線青崖沢橋1号橋耐震補強工事のための間接補助金です。

問 合併20周年記念事業委託金の説明を。

答 令和5年3月1日で合併20年を迎えるにあたり20周年記念式典を行う予定です。

コロナ禍ですの今後どのようになるか分かりませんが、記念式典を行うとともに記念講演・立食パーティーを合わせて予算計上させていただきました。

問 町例規集データ更新委託料が大幅に増額になった理由を。

答 新規業務委託として地方公務員定年延長に伴う業務委託と、個人情報

保護制度の見直しに伴う業務委託を計上したため増額となりました。



分譲予定地 (昭和町内)

文教厚生常任委員会

問 スポーツ少年団が学校施設や社会体育施設を使用する場合には使用料が発生するが、活性化センターの多目的ホールは無料である説明を。

答 学校施設や社会体育施設を利用する場合の使用料は免除となりますが、体育館・運動場は照明料をいただいています。活性化センターは、照明料を定めた料金設定がありませんので使用料は無料となります。

問 アルカディアアフエスタ補助金について、アルカディアアフエスタの現在の計画は。

答 10月にアルカディアアフエスタを開催する予定で、準備を進めています。

問 学校現場のコロナ対策と現状は。

答 コロナが始まってから、基本的な対策を第一に考え、

実践し、児童生徒だけではなく、同居家庭の体調変化にも気を使っています。また、通学等でも密を避けるためにスクールバスの増便や消毒・換気の徹底等、感染対策をしております。

問 保育所の職員構成と緊急時の職員の体制について説明を。

答 今現在、園児に対する保育士数は適正で、令和4年度の正規の職員は7名、再雇用が2名、会計年度任用職員は6名の合計15名が保育士となります。職員がコロナに感染した場合など緊急時は、臨時の保育士が5名いますので、一時的に対応していただきます。

問 児童福祉費負担金について説明を。

答 広域保育の児童に対する補助金と、みどり幼稚園の施設型補助となります。

問 保育士の募集の結果は。

答 応募がありませんでしたので、処遇改善などを検討しております。

問 浄化槽設置整備事業費補助金の減額と周知について説明を。

答 当初30基見込んでいた申請件数が20基のため減額をしています。周知については、毎年度最初の区長会で案内をしております。

問 西部簡易水道改良費について、今年度の計画は。

答 今年度は本郷・成島・柳島・中野地内の配水管布設工事の測量設計と改良工事を行う計画です。

問 図面上で水道管は管理されているのか。

答 管路図の整備をし、一部未整備のところもあります。が、課で把握している管路は全てデータベースに入れています。

てあります。

問 自然環境保全地区等管理委託金について説明を。

答 篠井山自然保存地区や佐野の暖帯林など、県からの指定9か所の清掃や草刈などを委託されています。

問 河川水質調査の場所と結果は。

答 福土川、戸栗川、船山川など、20河川を、年に1回標準項目とされている汚れの指標や魚が住めるかなどの調査を行っています。結果は、8月に出ますが、河川の水量や時期で左右されます。



栄養バランスのとれた配食弁当

問 戸籍住民基本台帳費、システム改修委託料について説明を。

答 個人番号による戸籍事務連携のための改修です。電子証明書が記録されたマイナンバーカードを所持している方はオンライン上で転届と転入予約ができ、直接転入先窓口での手続きだけで済むようになります。

問 戸籍・住民票手数料のうちコンビニ交付の令和3年度の実績は。

答 昨年10月から稼動しており、2月までで52件です。

問 へき地医療確保対策事業費補助金について説明を。

答 へき地国保診療所のうち、医師確保が困難なことや診療圏人口が少ないなどの理由による不採算施設の経営確保のため、県が対象赤字額に対して3分の1の補助を行うものです。

問 医師派遣費負担金について

て説明を。

答 今年度永谷医師が退職することにより、身延山病院からの医師の派遣数が増えるため増額となります。

問 配食サービス事業委託料の減額について説明を。

答 昨年度は1万250食でありましたが、今年度は9200食になることにより減額となります。現在の登録者は76名です。

問 福祉タクシー使用料について利用率を上げるための活用方法は。

答 5km位であれば町営バスより若干高いくらいの負担で利用できるということやチラシ、回覧等でPRしていきたいと考えております。

問 教員の負担軽減のため、専科教員を配置する予定はないのか。

答 現在は英語専科の先生が小学校3校で1名配置され

ています。

問 放課後児童保育の利用者数と利用時間は。また保護者から時間延長の声はあるか。

答 登録児童は73名で、業はほぼ稼働しておらず、睦合が平均4〜5名、富沢が平均10名程度利用しています。時間は14時から18時、長期休み中は7時30分から18時まで、保護者の時間延長の声は今のところありません。

問 育児指導用備品購入費について説明を。

答 視力検査制度の向上のため屈折検査機の導入に充てるものであります。

問 学校保健特別対策事業費補助金について説明を。

答 各小中学校のコロナ対策補助金で、補助金額は1校あたり45万円、4校分で180万円です。

問 小学校入学祝い金について

て説明を。

答 令和5年度の入学予定者35名分で、1名につき2万円の祝い金です。

問 アルカディア文化館費、美術品購入費について説明を。

答 世界的な絵本作家の宮西先生のジオラマを図書館内

で展示することを考えており、その購入費となります。

問 アルカディアスポーツセンター、人工芝張替工事費について説明を。

答 図書館の裏にあるテニスコートの芝がはがれていて非常に危険ですので、コート4面のエンドライン部分8か所の芝張替です。



朝の健康チェック

峡南広域行政 組合議会報告

令和4年第一回定例会は、3月23日に開会され、以下の案件を原案通り可決し、同日閉会した。

- 条例の改正
 - ・職員の勤務時間、休暇等に関する条例中改正の件
 - ・職員の育児休業等に関する条例中改正の件
 - ・資金積立基金条例中改正の件

○令和3年度一般会計補正予算(第4号)
補正額は、509万1千円を追加し、予算総額を13億9千29万6千円とする。

○令和3年度情報センター特別会計補正予算(第4号)
補正額は、1107万3千円を減額し、予算総額を2億4千602万円とする。

○令和3年度介護保険特別会計補正予算(第2号)
補正額は、324万9千

円を追加し、予算総額を2億1892万4千円とする。

○令和3年度峡南ふるさと市町村圏特別会計補正予算(第1号)
補正額は、76万7千円を追加し、予算総額を725万7千円とする。

○令和4年度一般会計予算
歳入歳出予算の総額は、それぞれ16億3280万8千円と定める。

○令和4年度情報センター特別会計予算
歳入歳出予算の総額は、それぞれ3971万4千円と定める。

○令和4年度介護保険特別会計予算
歳入歳出予算の総額は、それぞれ2億2101万7千円と定める。

○令和4年度峡南ふるさと市町村圏特別会計予算
歳入歳出予算の総額は、それぞれ714万円と定める。

山梨県後期高齢者 医療広域連合 議会報告

令和4年第一回定例会は、2月17日に開会され、以下の案件を原案通り可決し、同日閉会した。

- 条例の改正
 - ・会計年度任用職員給与条例の一部を改正する条例の制定
 - ・後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定

○令和3年度一般会計補正予算(第2号)
議会の歳出予算を3万9千円増額し、総務費の歳出予算を3万9千円減額する。

○令和3年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
補正額は、1億9039万円を追加し、予算の総額を1079億5661万8千円とする。

○令和4年度一般会計予算
歳入歳出予算の総額は、それぞれ5億2342万5千円と定める。

○令和4年度後期高齢者医療特別会計予算
歳入歳出予算の総額は、それぞれ1072億7939万1千円と定める。

峡南衛生組合 議会報告

令和4年第一回定例会は、3月2日に開会され、以下の案件を原案通り可決し、同日閉会した。

○令和3年度一般会計補正予算(第3号)
歳入歳出それぞれ1353万3千円を追加し、歳入歳出総額を、4億8010万9千円とする。

○令和4年度一般会計予算
歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ4億5590万8千円と定める。

山梨西部広域環境 組合議会報告

令和4年第一回定例会は、3月30日に開会され、以下の案件を原案通り認定・可決し、同日閉会しました。

- 条例の改正
 - ・職員給与条例の改正
 - ・地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例整備に関する条例の制定
 - ・個人情報保護条例の改正
 - ・育児休業等に関する条例の改正
 - ・職員給与条例の一部を改正する条例の専決
 - ・ごみ処理施設整備基本設計検討委託設備要綱

○令和3年度一般会計補正予算(第1号)
歳入歳出それぞれ3942万円を追加し、歳入歳出総額を、2億2520万円とする。

○令和4年度一般会計
歳入歳出予算の総額は、それぞれ1億8595万2千円と定める。

こゝが聞きたい!!

一般質問

3議員が問う



こいずみ しょういち 議員
小泉 昇一

問 現在、新たな「男女共同参画」施設が、旧富河中学校校舎を改修して進められています。

使用方については利用者の要望を聞き、進められると思いますが、それを受けて廃館となる現在の「びゅあ峡南」施設に対してどのような考えを持っているのか。また施策があるのか。また施設があるのか。

施設内には、茶道・華道の間や調理器具・グランドピアノ等も備えられています。それ等は搬入・配置されないとのことですが、総

問

「びゅあ峡南」施設の今後を問う

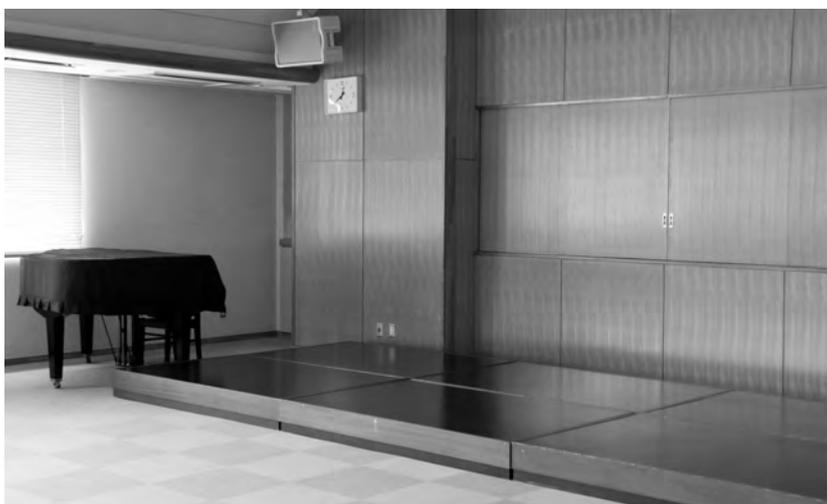
答 既存施設に代え旧富河中校舎を改修

合会館も取壊し計画のなかにあります。敷地は町のものであることから、譲渡・貸与を受けて「文化施設」として残すことがベターな方向と思いますが、考えを聞かせて下さい。

町長 県は、社会的ニーズの変化に相応したサービス、施設規模の適正化、全庁横断的な維持管理の合理化、施設にかかるコストの軽減など、山梨県公共施設等総合管理計画に基づき、びゅあ峡南は、経年劣化による破損箇所が多く見られることと、稼働率の低さなどから判断されたと認識しています。

既存の施設に代えて共同参画活動の専用スペースを新たに設けることとし、6月の開設に向け旧富河中学校校舎の改修工事をおこなっています。

県が廃止した後、立地町である本町と協議・検討するとしているが、この施設の利便性を考えたとき内船駅からは近いものの、駐車場のスペースは狭く、多くの方がこの施設に集まることが容易ではなく、稼働率が著しく低い施設であり、多額な予算を町が単独で投資することはできないと判断しています。



びゅあ峡南内部

スペースを備えたりノベーション施設、総合センターとして生まれ変わることで、文化サークル等の方々の居場所確保は、懸念に及ばないと考えています。

問

10年後を見据えた 土地利用と活用は



あしざわ じゅんいちろう
芦澤 潤一郎 議員

答

適切かつ有効な 土地活用に取り組む

問

本町で利用できる土地は、わずか6%にすぎません。限られた土地をいかに有効利用するかで、町の未来が大きく変わってきます。現在、町は、若者定住化施策を進めています。若者が住むのなら、一戸建てにこだわらず集合住宅も考えられます。

町に一定の農地が必要なことは分かるが、本町の農業従事者の減少、就農者の高齢化に伴う後継者不足を考えると、継続することが、難しくなっています。定住化施策が思うように進んでいない中、あえて土地を広く改良することよりも、用地転用をスムーズに行えるようにすることが必要だと考えます。

町として今後、土地利用と活用について、農地優先でいくのか、定住化を推し進めていくのか、町の考えを伺いたい。

町長 定住施策の内、狭小面積を立体的に利用できる集合住宅は、多くの居住空間を確保することが可能で、

これから取り組むべき政策の一つだが、建設費や管理費に多額な費用が必要だ。県と再度検討していく。

中山間事業の圃場整備は、農業労働の生産性を高めるため環境条件を整備するもので、耕地区画の整備、用排水路の整備、農道の整備などを行う。

受益エリアにある農地は、整備事業終了後8年間は農地以外の地目に転用をすることができない。

もし、その地区が事業採択基準を超えなかった場合、整備を要望してきた地域と十分協議し、県の補助金や過疎債などを活用し、慎重に整備を進めていきたい。

今後、都会から住宅地を求めるとなると、どのようなかケースションにある土地に興味を持っていただけなのか」を調査し、町として「農地・住宅地」のエリア設定を行い、農業振興、定住化施策、どちらにも偏らず、町にとってどれが最良なのかを判断し、適切・有効な土地活用に取り組んでいきます。

再質問

今後、整備を進めて行く上で、農業の継承や農業従事者の育成について、町はどのような支援をしていくつもりなのか伺いたい。

町長 農業を継承するための基盤整備については、計画的に行っていきます。有害鳥獣対策のための防除用施設の設置や、農業基盤整備の補助の促進などのインフラ整備を要望があれば図ってまいります。

農業従事者の育成については、特産品の開発や、ブランド化をすすめ、JAなどと連携した販売体制の強化、道の駅での直販体制の強

化、ふるさと納税の返礼品の多種目化等、耕作者の収益向上に努めます。また、地域での営農指導は、農業委員にお願いをし、魅力ある農業の普及と、農業従事者の育成に努めてまいります。



県営富沢団地



もちつき 小ころう
望月 小五郎 議員

問 町の現状と成長戦略は

答 常に新たな施策にチャレンジ

問

中部横断自動車道の静岡・山梨間の全線開通、企業誘致等、町の発展に繋がる大きな事業が完成し、将来に渡ってその効果には大いに期待しています。

しかし一方では、少子高齢化に起因する、人口減少、過疎化が急速に進み町の活力が失われている現状も事実です。

一流の田舎町を掲げてより良い町づくりに取り組んでいただいているところですが、町長が目標とする町づくりの現在の進捗状況と今後の成長戦略として、何処に力点を置いて町の舵取りをしていくのかお伺いします。

町長

私が、町の舵取りを任せていただいた時から取り組んできた政策がほぼ形となり、現在はその肉付けの段階と考えている。

基幹産業への支援・大手ドラッグストア・物流会社誘致による雇用の創出、税収の増加が見込め、定住促進のための地域基盤整備も進めています。

再質問

今後は、中部横断自動車道からの人の流れを呼び込むため、各種イベントの復活開催や現在整備中のアルカディア多目的広場、南部地区宅地分譲など、職員と共に広報活動に取組み、本町の魅力を大いにアピールしてまいります。

そして、福祉・教育・次世代を担う子供・子育て・若者世代への住宅建設などを視野に入れた支援の充実を考えています。

これからの成長戦略としては、誰一人時代の流れに取り残されない「デジタル社会」実現のため「DX戦略」に必要な人材確保にも努めてまいります。

私の描く町づくりは、近未来の南部町を見据え、常に新たな施策にチャレンジしながらも、町民の皆様が希望を持てる持続可能なものでなければならぬと考えています。

再質問

物流会社での南部町民の雇用状況、固定資産税など今後見込まれる税収について。

アルカディア多目的広場の広報活動について。

また、「DX戦略」における人材確保方法、希望が持てる持続可能な施策とは、それぞれお伺いたします。

町長

一点目の清和海運株式会社南部物流センターの雇用状況であります。操業開始時には、正規・非正規社員合わせて22名の就業者でしたが、現在は合わせて31名、南部町在住者も14名と雇用対策として一定の成果をあげています。

税金については、規定により3年間は免除されますが、令和7年度からは、約4千万円の税収が見込まれ、雇用・財政両面において有益な企業誘致であったと思っております。

アルカディア多目的広場の広報活動についてですが、アルカディアに行けば何ができる・何でもできる・遊べるをメ



ウェルシア

インテーマにパンフレット、ホームページ、SNSなどを広く活用した情報発信により、町内外に広報活動してまいります。

3点目の「DX戦略」の人材確保についてですが、新年度には町の行政職員を一名専従者とする予定です。

4点目の、希望が持てる持続可能なものであります。私の打ち出す施策は、未来においても町民の皆様が安心して希望を抱き続けられることを常に目指しています。

それこそが、成長戦略そのものだと考えています。

※ DX=進化したデジタル技術を用いることで、人々の生活をより良いものへと変容させて行くことです。

現地視察報告

令和4年3月15日、県・町が実施する4事業の現地視察を行った。

○町道越渡御屋敷線道路改良工事

平成25年に開始した町道改良工事は、拡幅擁壁工事が今年度完成する。令和4年度にアスファルト舗装工と国交省による国道52号線の右折レーン設置により、一方通行規制が解除され、町道が交互通行になる。

○十島急傾斜地崩壊対策事業

県が実施する十島の急傾斜地崩壊対策事業は、セメントミルク内に鉄筋の芯材を配置し、補強材の引張力によって斜面を補強する鉄筋挿入工を先行して施工する。その後、崩壊した土砂を受け止める重力式擁壁工を施し完成する。



十島地区急傾斜地崩壊対策工事

○県道富士川身延線改良工事
平成25年度に工事着手した総工事費20億円の井出の県道改良工事は、富士川の上に橋梁を架け渡し、新たな道路を通すバイパス工事で、令和5年3月の供用開始を目指す。また、県では井出駅前のⅡ期工区についての地元説明会を開催する予定。



井出の県道改良工事

○町道アルカディア公園線道路新設工事
○アルカディア多目的広場建設工事
アルカディア多目的広場では町道から公園に繋がる236・8mの新設道路工事が進められている。広場には多目的トイレや遊具が設置され、これから遊歩道、短距離走路、帳芝工や駐車場の舗装工を行い、6月完成する。

議会の動き

| 1月 | 2月 | 3月 | 4月 |
|----------------------|------------------------------|-----------------------|----------------------|
| 27日 (木) 第9回議会基本条例委員会 | 2日 (木) 第3回研修委員会 | 2日 (木) 県南衛生組合議会 全員協議会 | 1日 (金) 辞令交付式 |
| 31日 (月) 3月定例会日程調整会議 | 3日 (木) シルバー人材センター来庁 (請願打ち合せ) | 4日 (金) 第5回研修委員会 | 5日 (火) 第11回議会基本条例委員会 |
| 後期高齢者医療広域連合議会 全員協議会 | 17日 (木) 第7回議会基本条例小委員会 | 7日 (月) 第1回定例会 | 6日 (木) 小学校入學式 |
| 後期高齢者医療広域連合議会 全員協議会 | 22日 (木) 第4回町村議会議長会議 | 8日 (火) 例月出納検査 | 7日 (木) 南部中学校入學式 |
| 後期高齢者医療広域連合議会 全員協議会 | 24日 (木) 議会運営委員会 | 9日 (水) 第4回町村議会議長会議 | 8日 (金) 第3回広報編集委員会 |
| 後期高齢者医療広域連合議会 全員協議会 | 28日 (月) 第4回研修委員会 | 10日 (木) 第10回議会基本条例委員会 | 12日 (火) 南部町シニアクラブ総会 |
| 後期高齢者医療広域連合議会 全員協議会 | 3月 | 11日 (金) 第1回協議会 | 13日 (水) 第4回広報編集委員会 |
| 後期高齢者医療広域連合議会 全員協議会 | 2日 (木) 県南衛生組合議会 全員協議会 | 18日 (月) 第5回協議会 | 18日 (月) 第5回広報編集委員会 |
| 後期高齢者医療広域連合議会 全員協議会 | 4日 (金) 第5回研修委員会 | 19日 (火) 議会運営委員会 | 19日 (火) 第1回臨時会 |
| 後期高齢者医療広域連合議会 全員協議会 | 7日 (月) 第1回定例会 | 20日 (水) 例月出納検査 | |
| 後期高齢者医療広域連合議会 全員協議会 | 8日 (火) 文教厚生常任委員会審査 | | |
| 後期高齢者医療広域連合議会 全員協議会 | 9日 (水) 総務建設常任委員会審査 | | |
| 後期高齢者医療広域連合議会 全員協議会 | 10日 (木) 南部中学校卒業式 | | |

○議会傍聴のご案内

次の定例会は6月です。議場入口で受付をしていたら、だれでも傍聴できます。詳細は議会事務局へお問い合わせください。

○ はじめに

『なんぶ音楽愛好会NOA』は、2020年11月に発足いたしました。

町内在住もしくは町内で仕事をしながら音楽を愛好する8名の仲間と、活動をはじめました。

そして、昨年12月26日に、念願の発足記念コンサートを開催することができました。感染拡大のため2回の延期を経ての開催でしたが、町内のたくさんの方々が聴きに来て下さり、温かい拍手やうれしい言葉をたくさんいただきました。

『久しぶりに楽しいひとときを過ごせた』『感動して涙が出てきた』『また、ぜひ、コンサートを開催してほしい』『コロナで沈んでいたけど、この町で頑張ろうという気力がわいた』等々…。

このような言葉をいただき改めて音楽の素晴らしい力を感じ、これからもこの町で音楽を愛し楽しむ活動を継続し、広めていきたいと強く思いました。



○ 発足の目的

- ・ 地元（南部町）の音楽愛好家で演奏会を企画し、メンバーも含め地元の人々等と音楽を楽しみ、分かち合い、地域への愛着を深める。
- ・ 南部町の文化の活性化を促す。
- ・ 町内の施設のピアノや文化ホール等を積極的に使用することで、楽器や会館の維持や活用化に貢献する。
- ・ 演奏会をすることで、自己研鑽を深め、お互いに学び合う機会をつくる。

○ メンバー（楽器）

- 望月陽子 (pf)
- 佐野貴子 (pf)
- 佐野こず恵 (pf)
- 佐野友里 (pf)
- 成瀬貴弘 (Sax)
- 小池あゆみ (Sax)
- 佐野良輔 (Sax)
- 大内 歩 (Sax・pf)



○ 活動内容

☆2021年12月26日コンサート開催（南部町文化ホールにて）「ハート・フル・コンサート～なんぶ音楽愛好会NOA発足記念～」

- ・ 定例会議（月一回、コンサートの企画・運営等について）
- ・ コンサートのための練習会、コンサート準備、リハーサル

※写真の右側のピアノ（ヤマハG2）は、南部町総合会館の講堂にあったピアノを昨年5月に移動していただき、今回2台ピアノの演奏で生かされました。

○ 皆様へ

今年度もコンサートを企画し開催したいと思っております。オフトークやチラシ等でお知らせいたしますので、皆さん、是非、聴きに来て下さい。

※シリーズ**こんにちは!**に掲載団体を募集しています。事務局（☎66-3415）までご連絡下さい。お待ちしております。



町民の広場

二人が選んだ 第二の人生

牧 恵子
(向田区鯨野)

私達が、ここ南部町の鯨野を知ったのは主人の写真仲間から「富士山が見える良い所があるよ。」と教えてもらい、さっそく小さな地図を片手に、「あっちだ」、「こっちだ」と言いながら、横浜から鯨野を目指しました。その日は、晴天、富士山も美しく空気はおいしい、「わあ、良いところ」私は一目惚れ、ここなら、主人は富士山大好きなカメラマン、毎日富士山を見ながら畑もできる。とにかく私は、いっぺんで気に入ってしまいました。それからの生活は、週末に仕事を終え、鯨野へ、無農薬野菜は、ジャガイモ、里芋、菜花、モロヘイヤ等々、野菜作りはいつも近所のおじいちゃんやおばあちゃんが、教えてくれました。高速道路を使って、

高い野菜だと言う人もいましたが、経験者でなければわからない、生産の喜びを知ることができました。

初めて里芋を収穫したときは、嬉しくて、嬉しくて大きい物は煮物に、小さいものはきぬかつぎにして、一つも捨てずに、食べたことを今でもはつきり覚えていています。

あれから20年経ち、私の定年を待って、この南部町に籍を移しました。あの東日本大震災の2011年の春でした。

始めは庭に一本の木もなく、近所のおじいちゃんに「この辺りに紅葉の木ある？」と聞くところ、「あるよ」と、次に来ると程よいところに植えてあり、それも毎日水をあげていたと聞き、びっくり！、その後も「ねむの木ある？」と勿論あるよ。やはり次に来ると植えてあり、それも程よいところに。純粹に親切で、その優しさがいつも嬉しく感動していました。

この町のことが、もっと知りたい、何か接点を作りたいと思えば、ぴゅあ峡南でパッチワ

ク教室を開き、デイサービスボランティア等を作り、アルカディアスポーツセンターで、体操や水泳を通し、お友達も沢山出来ました。

主人は写真部に入り、ぴゅあ峡南のパソコンクラブで勉強、お互い趣味を持ち、楽しみながら生活をしている私達は、とても幸せを感じています。それから

の11年は高齢化が進み、古い町が、新しい町に変わろうとしていました。私達がこの町を知って早30年、お世話になった、おじいちゃん、おばあちゃんは今もう亡くなってしまいました。が、優しい人たち、おいしい空気やお水、素晴らしい景色、そして良いものを残しながら発展していく南部町。これからも続く私たちの人生に 乾杯！

今年こそは夏の夜空に咲く大輪の花を皆で見られるよう願っております。



編集後記

▼なぜ「思親山」っていうの？
むかし、日蓮上人が父母の住む安房の方角を拝んだ折り、正面に見えた山を「思親山」と呼ぶようになりました。明るく温もりを感じる空間に「ふるさとカルタ」が所狭しと壁に飾られておりました。原画ゆえに味わい深く「郷土カルタ」として歴史、伝統、偉人や名所など郷土への熱い思いが感じられます。

また、子ども達にも「カルタ」を通じて「ふるさと教育」にも取り組んでいるとのこと。地域の自然を守り、ふるさと文化や伝統を継承し、郷土愛を育むことが、この地域の豊かさを守り次世代に引き継ぐために重要です。ぜひとも継続して頂きたいと思います。

いざ南部探訪へ！カルタや案内マップをたよりに、郷土の史跡を巡る中で私自身にも新たな発見や気付きをもたらしました。

今度「富士川エリア歩こうガイド」を片手に峡南地域へ足を踏み入れて行こうかと思えます。

（広報編集委員会委員）
委員長 高橋内 秀樹
副委員長 高橋内 茂樹
望月 津和野 潤一郎
望月 潤一郎